

## 平成29年度「屋外タンク実務担当者講習会」開催案内

昭和52年(1977年)の消防法改正により、特定屋外タンク貯蔵所の基準が大幅に整備され、開放点検等が義務付けられ既に40年が経過しました。この間、地震災害や設備の経年劣化等が要因となり、火災、爆発、流出等の事故が何度となく発生しましたが、その都度、これらの事故を教訓とし屋外貯蔵タンクの技術基準が見直され、安全対策等の整備が進められてきました。

また、近年、高度経済成長期に建設された屋外タンク貯蔵所などは、老朽化が進み維持管理のあり方が課題となっており、さらにソフト面では、保安の確保や技術の伝承が重要な課題となっております。

本講習会では、これらの課題を踏まえ、技術基準の重要性と安全を重視した維持管理のあり方に焦点を当て、事例等に基づいた実務的な要素を取り入れ、適切な審査等に関する知識・技術の習得を目的とし、下記のとおり開催いたします。

### 記

#### 1. 主催

危険物保安技術協会

#### 2. 協賛

全国消防長会、石油連盟、石油化学工業協会、日本非破壊検査工業会

#### 3. 開催日時及び場所等

##### (1) 札幌会場

ア. 日 時：平成29年11月2日(木) 10:00～16:50

イ. 場 所：北海道自治労会館(3階中ホール) TEL: 011-747-1457  
札幌市北区北6条西7丁目

ウ. 定 員：150人

##### (2) 北九州会場

ア. 日 時：平成29年11月10日(金) 10:00～16:50

イ. 場 所：毎日西部会館(9階ホール) TEL: 093-541-3031  
北九州市小倉北区紺屋町13番1号

ウ. 定 員：200人

##### (3) 大阪会場

ア. 日 時：平成29年11月17日(金) 10:00～16:50

イ. 場 所：大阪科学技術センター(8階大ホール) TEL: 06-6443-5324  
大阪市西区靱本町1丁目8番4号

ウ. 定 員：200人

#### (4) 東京会場

ア. 日 時：平成29年12月1日（金）10:00～16:50

イ. 場 所：科学技術館サイエンスホール（地下2階）TEL：03-3212-8485  
千代田区北の丸公園2番1号

ウ. 定 員：350人

※会場案内は別図参照

#### 4. 受講対象者

主に、屋外タンク貯蔵所を保有する事業所、タンクメーカー、非破壊検査会社及び消防機関等の屋外タンク貯蔵所に係る業務に携わる方を対象としていますが、特に限定はいたしません。

#### 5. 受講料

15,120円（危険物総合情報システム登録者（有料利用）は、割引料金となりますので8.（3）連絡先までお問合せください。）

\*テキスト代・消費税込み。

#### 6. 開催プログラム

時 間	内 容	講 師
9:30～10:00	受 付	
10:05～16:50	(1) 屋外貯蔵タンクに係る基準の概要	危険物保安技術協会 タンク審査部
	(2) 屋外貯蔵タンクの建替えに伴う基礎・地盤の継続使用と維持管理に係る留意事項	危険物保安技術協会 土木審査部
	(3) 屋外貯蔵タンク本体の基準維持に係る留意事項	危険物保安技術協会 タンク審査部
	(4) 屋外貯蔵タンク本体の補修の傾向と腐食状況について	
	(5) 屋外貯蔵タンクの腐食防止措置について	

#### 7. 講習内容

##### (1) 屋外貯蔵タンクに係る基準の概要

消防法令では、屋外タンク貯蔵所の容量、設置時期等により、設計、開放周期、必要な検査等について、それぞれ異なる基準が規定されています。こうした基準は、過去の災害による被害等を踏まえ、その都度整備されてきたこともあり、新たに規制事務に関わる担当者がその全体像を理解することは容易ではありません。今回の講習では、屋外タンク貯蔵所に関する基準の全体像を理解していただくために、法令、通知等の構成について、分かり易く解説します。

(2) 屋外貯蔵タンクの建替えに伴う基礎・地盤の継続使用と維持管理に係る留意事項

屋外貯蔵タンクは、建設から30年以上も経過しているものが多いことから、経年劣化に伴う建替えが増加しています。その際、既存の基礎・地盤を継続使用する計画については、構造上、品質上の安全性を確認し、基準適合についても確認する必要があります。また、基礎構造物についても経年劣化の影響に着目して維持管理する必要があります。

今回の講習では、屋外貯蔵タンクの基礎・地盤の概要を説明するとともに、建替えに伴う基礎・地盤の継続使用に係る留意事項について基準等を交えながら解説します。また、基礎構造物の維持管理上の留意事項についても解説します。

(3) 屋外貯蔵タンク本体の基準維持に係る留意事項

タンク本体や浮き屋根の耐震基準に適合したタンクは、その供用期間中においてこれらの基準適合状態を維持する必要があります。タンクの老朽化は常に進行していることから、今後ますますタンクの開放点検の実施やその結果に基づく補修計画の立案が重要となってきます。当協会は、タンク本体の変更申請に係る設計審査等の際に、法令等で定める技術基準に適合しているかどうかの審査を行っています。今回の講習では、老朽化の進んだタンクの開放点検や変更申請を行う際の留意事項について解説します。

(4) 屋外貯蔵タンク本体の補修の傾向と腐食状況について

当協会では屋外貯蔵タンクの定期保安検査や変更に係る完成検査前検査等の現地審査を実施しています。現地審査では、開放検査時における腐食状況や、検査結果を踏まえた補修工事の概要についての聞き取り調査を行っていますが、開放検査を実施したほとんどすべてのタンクで何らかの補修工事が行われていることが明らかとなっています。今回の講習では、近年の補修の傾向と補修に至った腐食状況について、事例を交えながら紹介します。また、当協会が実施した現地審査において基準に適合しなかった事例についても紹介します。

(5) 屋外貯蔵タンクの腐食防止措置について

過去に発生した屋外貯蔵タンクの流出事故の主な要因は鋼板の腐食によるものです。タンク底部から危険物が流出すると重大な事故につながる可能性があるため、タンク底部の腐食を防止することはとても重要です。底部の板は内面と裏面から腐食しますので、内面からの腐食を防止するには内面コーティング、裏面からの腐食を防止するには裏面防食措置が施工されます。内面コーティングは腐食を防止する点で非常に有効ですが、施工方法や維持管理方法を誤ると却って急激な内面腐食を発生させるおそれがあります。そこで、今回の講習では、主にコーティングの不具合事例、コーティングに起因した事故事例や施工・検査に関する注意点等について解説します。

8. 受講手続き

(1) 申し込み

ア. 当協会ホームページ「屋外タンク実務担当者講習会」にアクセスし、インターネットによりお申し込み下さい。折り返し受講番号が返信されます。

(<http://www.khk-syoubou.or.jp/seminar/3.html>)

なお、インターネットでのお申し込みが難しい方は、別紙「受講申込書兼受講票」

に必要事項をご記入のうえ、FAXでお申し込みください。受付後、受講番号を記入しFAXで返信いたします。

イ. 各会場とも、講習会開催日の3日前までにお申し込みください。但し、定員になり次第締め切らせていただきます。

(2) 受講料の振り込み

ア. 申し込み終了後、受講番号が確認されましたら、受講日の3日前までに、当協会指定の銀行口座に受講料をお振り込み下さい。手数料は振り込み者負担でお願いいたします。(現金での受付及び請求書、領収書の発行はいたしません。)

イ. 申込者の都合により受講を取りやめた場合は、原則として受講料は返金できませんのでご注意ください。なお、受講者及び会場の変更は可能です。

※1【指定銀行】 銀行名 みずほ銀行 虎ノ門支店  
口座番号 (普通) 2902492  
口座名 危険物保安技術協会  
(キケンブツホアングジュツキョウカイ)

※2【振込名】 振込名(会社名又は個人名)に加えて受講番号をご記入ください。但し、会社名のみで入金される場合は、(3)までご連絡ください。

(3) 連絡先

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 4-3-13 ヒューリック神谷町ビル1階  
危険物保安技術協会 屋外タンク実務担当者講習会事務局 宛  
TEL : 03-3436-2357 FAX : 03-3436-2254 担当 : 葛窪、陣内、佐藤

札幌会場

北海道自治労会館 (TEL : 011-747-1457)  
〒060-0806 札幌市北区北6条西7丁目



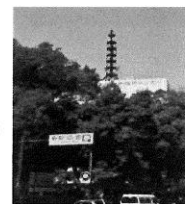
- アクセス : ○JR 札幌駅下車 西出口 徒歩6分  
○地下鉄南北線 札幌駅下車 徒歩7分

大阪会場

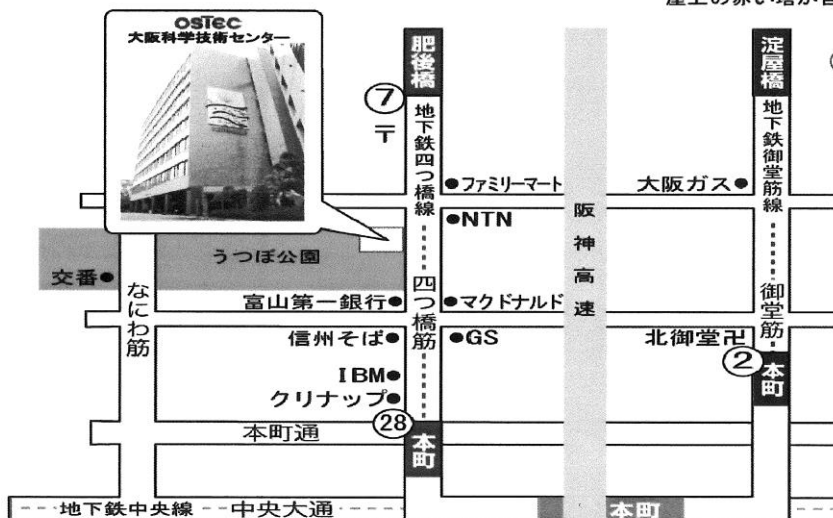
大阪科学技術センター (8階大ホール) (TEL : 06-6443-5324)  
〒550-0004 大阪市西区靱本町1丁目8番4号

交通アクセス

- <大阪・なんば方面より>  
 ・地下鉄四つ橋線本町駅(28)出口より北へ徒歩5分  
 ・地下鉄四つ橋線肥後橋駅(7)出口より南へ徒歩5分  
 <新大阪方面より>  
 ・地下鉄御堂筋線本町駅(2)出口より西へ徒歩8分



屋上の赤い塔が目印です！



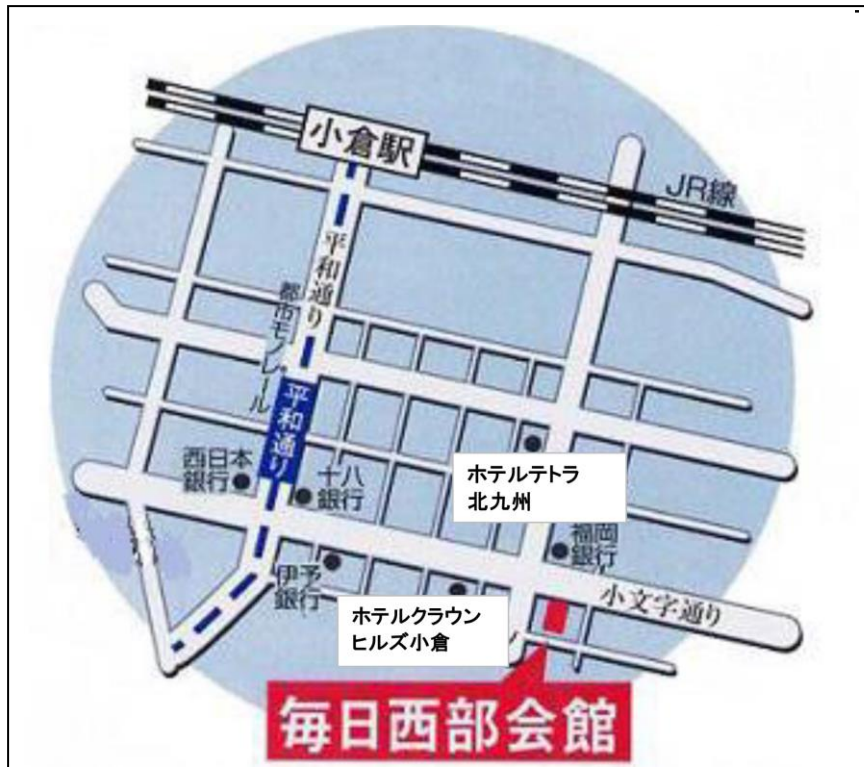
駐車場について : セミナー参加の方の駐車はご遠慮頂いております。  
 周辺のコインパーキングをご利用下さい。

## 北九州会場

毎日西部会館

〒802-0081 北九州市小倉北区紺屋町1 3 番 1 号

TEL 093-541-3031

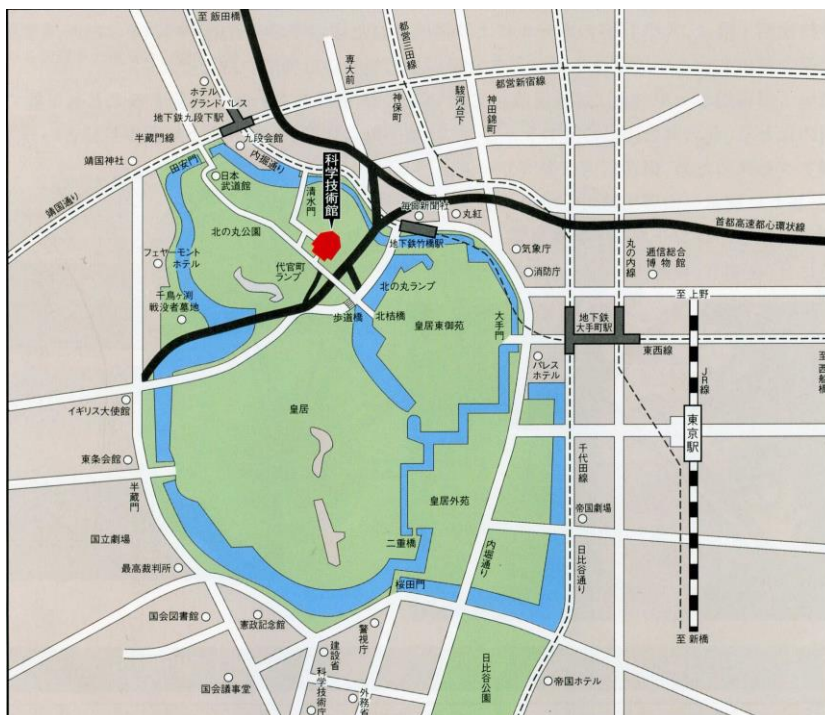


- アクセス
- JR「小倉」駅より徒歩9分
  - 都市モノレール「平和通り」より徒歩5分

## 東京会場

科学技術館サイエンスホール (TEL : 03-3212-8485)

〒102-0091 東京都千代田区北の丸公園 2 番 1 号 科学技術館内



- アクセス
- 地下鉄東西線「竹橋」駅 1B出口より徒歩7分
  - 地下鉄東西線／半蔵門線／都営新宿線「九段下」駅 2出口より徒歩7分

危険物保安技術協会 事故防止調査研修センター 研修課 宛  
(FAX 03-3436-2254)

「平成29年度 屋外タンク実務担当者講習会」  
受講申込書兼受講票

受講希望会場 (○をお付け下さい)	1. 札幌会場 11月2日(木)    2. 北九州会場 11月10日(金) 3. 大阪会場 11月17日(金)    4. 東京会場 12月1日(金)
ふりがな	
氏名	
勤務先	名称 所属部課
	所在地  〒  TEL (        )                      FAX (        )

※事務局用	申込受付日	受講番号	備考

[お申込み方法等]

本受講申込書に必要事項を記入し、上記宛にFAX送信して下さい。受付後、受講番号を記載し、FAXにて返信します。この返信された受講申込書が受講票になります。

受講票を受領後、受講料を各講習会開催日の3日前（3日前が休日等の場合は、その前日）までに下記口座にお振り込み下さい。

お振り込みの際には、ご依頼人名の前に上記受講番号を必ず記入してお振り込み下さい。なお、会社名で振り込む場合は、事務局まで連絡して下さい。（入金予定日が決まりましたら、併せてお知らせ下さい。）

銀行名：みずほ銀行 虎ノ門支店 普通預金

口座番号：2902492

口座名：キケンブツホアングジュツキョウカイ

受講料：15,120円（テキスト代、消費税込み。）

（危険物総合情報システム有料利用登録者は、割引料金となりますのでお問合せ下さい。）